



令和6年度 村上市立岩船小学校 グランドデザイン



教育目標：深く考え 優しく思いやり たくましくやりぬく子



目指す学校像：「夢」をもち、一人一人が輝く学校

知育

「学ぶ楽しさ」や「分かる喜び」を実

【重点目標】 感じ、主体的に学び続ける子ども

- ◎ 意欲を引き出す課題設定、主体的に学ぶ協働的な学習、自己の変容や学びの価値を自覚させる振り返りによる「子どもが主役の授業づくり」
- ・ 基礎・基本の確実な定着と、学び直しができる学習環境の設定
- ◎ タイムマネジメントの向上による、主体的な家庭学習習慣の定着（学年×10分以上）

徳育

自分に自信をもち、相手を思いやり

【重点目標】 主体的に行動できる子ども

- ◎ 縦割り班活動（異学年交流）の充実による子どもたちのよりよい人間関係の構築
- ・ コミュニケーション力の基礎となる「あいさつ」「聴く力」の向上
- ◎ 「いじめをしない、許さない、命を大切にする」意識の向上と、丁寧な見取りと連携によるいじめの未然防止と早期発見、即時対応

体育

心身の健康に目を向け、基本的生

【重点目標】 活習慣を身に付けた子ども

- ◎ 柔軟性の向上を目指した運動する場や機会の設定
- ・ 学習カードを効果的に活用した運動意欲の喚起
- ◎ 家庭と連携した基本的な生活習慣（起床・就寝時刻、学習時間以外の娯楽メディア時間）の自己管理能力の向上

特別支援教育の充実

- ・ 困り感のある子どもへの支援の充実
- ・ 全教職員の共通理解に基づいた支援
- ・ 家庭、関係機関、医療機関との連携

岩船の特色を生かした教育活動の充実

- ・ 岩船の文化・歴史・よさなどを学ぶ活動の充実
- ・ 学校運営協議会と連携した地域人材・資源の活用
- ・ 新しい時代に合った教育活動の見直し・改善

保・小・中の連携の強化

- ・ 保育園から小学校、小学校から中学校への円滑な接続のための情報交換
- ・ 小中連携による「協働する取組」「共通する取組」「積み上げる取組」の充実

岩船小学校の教育の基盤 = 学校運営協議会 + 郷育（家庭・地域・企業・関連機関との連携）